

# グローバル社会における留学生の地域交流からの学び

## —日本人学生の派遣留学を中心に—

阿部 祐子

国際化社会に対応できる人材を育成するために、日本人学生の海外留学の推進や日本の大学内での国際化に向けた動きが注目されている。本研究の目的は、そのような背景のもとで、国際化体制が整っているとされる A 大学から提携大学に留学した日本人学生が、留学先の地域社会とのかかわりによって、どのような学びを得たかについて検討することである。

第 1 章では、日本における留学生の送り出しを中心に、政策の推移、海外派遣留学の現状と留学阻害要因、大学の取り組み状況などについて概観した。

第 2 章では、グローバル化社会に対応した日本の大学における地域交流について、日本人学生の海外地域活動および在日留学生を活用した日本の地域社会との交流活動の 2 つのアプローチから述べた。後者の活動に日本人学生を巻き込むことで、彼らのコーディネータとしての役割への学びが拓かれる可能性についても言及した。

第 3 章では、本研究に関連する理論として、コミュニティ心理学的アプローチについて概観し、その中から「個と環境の適合」「コミュニティ感覚」の理論を取り上げ、先行研究について概観した。その後、それまでの研究背景と問題の所在を踏まえた上で、研究課題と方法論について述べた。

第 4 章では、本研究のフィールドとして設定した A 大学の国際化環境および地域交流環境について概観し、勤務校をフィールドとする筆者の立ち位置を示した。

第 5 章から第 7 章においては、A 大学の日本人派遣留学生を対象とした実証研究の結果を示した。第 5 章（研究 1）では、15 人の日本人留学生を対象者に半構造化面接を実施し、その結果を質的に分析した。留学前の地域交流への意欲と実際の交流満足度を回答により①「交流成功型」②「偶発的交流型」③「交流

失敗型」④「低関心型」の4つのタイプに類型化し、地域交流に関する言及についてタイプ別にKJ法で分析した。①は、サポート資源の積極的な活用と個の前向きな力によって環境要因を乗り越えて交流に成功していたこと、②は、ホスト社会の肯定的環境や多様なサポート資源の提供により、最初の交流関心が少なくとも満足度の高い交流をしたこと、③は、ホスト社会の否定的環境に阻まれて満足度の高い交流ができなかったこと、④は、地域交流関心が低く、関心を促す環境もなかったことなどが示された。ホスト社会の環境が、地域交流の満足度に多大な影響を及ぼすことが明らかとなった。また、否定的環境を変えようとする個の力や機会を効果的に捉えることにより、目標達成が可能となることが示された。

第6章(研究2)では、留学生と派遣大学の支援に対する認識の違いについて検討した。まず、派遣先大学が提供する地域交流に関するプログラムを示し、それに対する留学生の活用度を調べた結果、北米では地域交流を促進するプログラムが充実しており、アジア、メキシコなどは少ないという地域差が見られた。この結果を研究1で得られた地域交流の満足度と比較したところ、大学で提供する地域交流関連プログラムの充実度と地域交流満足度は一致しなかった。ここから、支援体制の整備不足は、学外での良好な人間関係や肯定的な経験、ホスト国の人々の友好的な態度によって補われること、また、大学が地域交流に向けた支援体制を整備しても、担当者やホスト国の人々の支援態度や気持が伴わなければ、否定的な評価につながることを示された。

第7章(研究3)では、日本人学生が留学中に経験した地域社会とのかかわりが、帰国後の地域社会においてどのように位置づけられるかを検討した。研究1の対象者の中から地域交流経験者の12人を対象に、KJ法にもとづいた質的分析を行った結果、留学先で地域交流にかかわった全員に「地域交流から得た気づき」が見られ、それが帰国後の「支援感情の表出」へとつながることが示された。肯定的経験だけでなく、困難な経験からの気づきも支援感情へとつながっていた。特に返報性支援感情が多く見られたのが特徴的であった。また、所属大学へ

のコミュニティ感覚が発生していることが示された。

第8章では、以上を総合的に考察した。環境要因の多大な影響が示されたことから、交流関心が中程度である浮動層への対策の重要性について述べた。また、地域交流に向けた支援として、学生が大学に期待するのは、プログラムの充実度だけではなく、学生個人に対する関心や精神的なサポートが大きかったことから、支援のあり方やシステム間の連携の重要性について述べた。留学経験からの気づきが、帰国後の学生の日本社会に対する支援感情の芽生えにつながったことから、留学経験者をグローバルリーダーとしてだけでなく、多文化社会におけるコーディネータなど、多様な役割を担う者として捉える可能性について述べた。